

## 第 19 回岐阜大学技術報告会を終えて

第 19 回岐阜大学技術報告会を平成 30 年 3 月 2 日（金）に応用生物科学部 104 教室において開催しました。開会には横山理事・副学長にご挨拶いただきました。この技術報告会は主催を応用生物科学部、工学部、本部（情報部・生命センター）の 3 つの部局の輪番制で行っており、今回の技術報告会は本部（情報部・生命センター）が主催を務めました。これまでの本部（情報部・生命センター）の主催では情報部の方に実行委員長を務めていただいていたのですが、そろそろ生命センターと交互に委員長を出したい、という話が第 16 回技術報告会の時にありまして、今回、私が初めて務めることになりました。実際に委員長を務めてみると把握していなかった部分もあり、苦労もありましたが、実行委員の皆様や人材育成課のご協力が無事に開催する事が出来ました。

例年、報告会后に技術報告集を作成していますが、今年度より冊子の作成をやめて、大学 HP 上での発表になりました。今回は初の試みということで、不明な点多々あったと思いますが、この件につきましては古川編集委員長にご尽力いただきました。また実行委員長の役目の一つは講演をしていただく講師の方を探す事なのですが、今回初めて生命センターより、動物実験分野の二上先生と機器分析分野の村山先生に講演していただきました。これまでの講演と違う分野の話を参加者の皆様に聞いていただくことができ、有意義なご講演になったと思っています。

今年度は横山理事・副学長にご尽力していただいた、技術職員のキャリアパスの創設と、名古屋大学の技術職員との交流、といった大きな変化の始まりのような出来事がありました。変化にうまく対応できるよう、今後も技術職員の繋がりや協力が大事になってくるのではないかと思います。

末筆となりましたが、ご挨拶、ご講演、ご発表をいただきました皆様、他大学からご参加いただきました皆様、並びに技術報告会の準備運営に協力していただいた関係各位に、心からの感謝を申し上げます。

平成 30 年 5 月 17 日

第 19 回岐阜大学技術報告会 実行委員長 大山貴之